

岐南町立東小学校



外観

岐阜県岐南町の約半分の面積を占める「岐南町立東小学校」の校区は、道路網の要所であり交通の利便性が高いことから市街化が急激に進んでおり、若い世代の流入に伴い児童数が増加。今回増築並びに改修が実施された。



南校舎 男子トイレ
洗面コーナー

洗面コーナーには、清掃性に優れた壁掛ハイバック洗面器を設置。さらに、衛生性に配慮しつつ、節水効果も図れる自動水栓を組み合わせている。



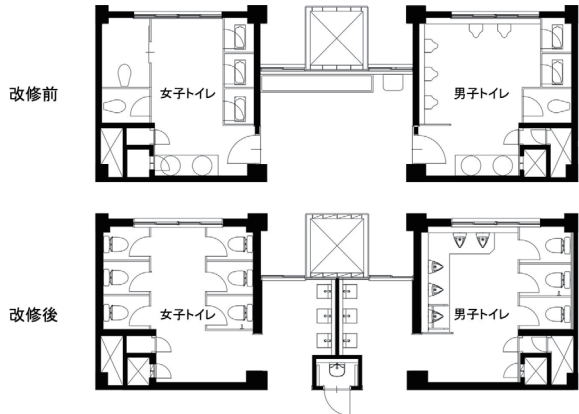
南校舎 男子トイレ
小便器・大便器コーナー



小便器は、シンプルなデザインと節水機能を両立した壁掛型の自動洗浄小便器を設置。大便器は、コンパクトなデザインで、連続洗浄可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用している。

トイレ図面

改修前の児童用トイレは和式便器が中心だったが、手洗い位置を変更するなどの工夫を凝らし、器具数を減らすことなく洋式便器に変更。さらに、児童数が増加していることから、女子トイレでは1ブース増設している。



水まわりの特長

改修の経緯

岐阜県岐南町の約半分の面積を占める「岐南町立東小学校」の校区は、道路網の要所であり、交通の利便性が高いことから市街化が急激に進行。特に自動車関連企業の進出が著しい地域である。さらに、岐南町では、2013(平成25)年より小中学校の学校給食費の無償化を実施、また、民営化によって保育所の受け入れ数を増やすといった子育て支援を充実。主に県内からの若い世代の流入により、校区の人口とともに児童数も増加していることから、「かしこく ゆたかに たくましく 未来を拓く東の子」を教育目標とする岐南町立東小学校では、今後教室が不足することが想定されるため、駐車場だった場所に3階建てで6クラス分の校舎を増築。あわせて教育環境の改善を目指し、トイレの改修が実施された。

トイレの特長

改修前の児童用トイレは和式便器が中心だったが、改修後はすべて洋式便器に変更。さらに児童数の増加に伴い、トイレの基本レイアウトが変更され、女子トイレでは1ブース増設。洗面コーナーには、非接触で利用できる自動水栓を採用し、衛生面にも配慮されている。また、南校舎・増築棟ともにバリアフリートイレが新設され、南校舎のバリアフリートイレには、保護者や来客などさまざまな利用者を想定し、オストメイトや乳幼児連れに配慮した器具を設置している。また同校では、2020(令和2)年から、高学年用の女子トイレおよび職員用の女性トイレに、PTAの発案・支援を受けて生理用品が用意され、万が一のときなどに利用できるよう、心配りがなされている。

建築概要

名称	岐南町立東小学校
所在地	岐阜県羽島郡岐南町野中1-99
施主	岐南町
設計	株式会社協和設計事務所 岐阜事務所(南校舎) 株式会社ダイナ建築設計(増築棟)
施工	協和建設株式会社
竣工年月	(増築)2023年3月(増築棟) (改修)2023年10月(南校舎)
敷地面積	20,605㎡
建築面積	3,805㎡
延床面積	7,886㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上3階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS498B
ウォッシュレットアブリコットP(温風乾燥付きエコリモコン):TCF584*AUP系
柵付二連紙巻器:YH702／自動洗浄小便器:UFS900R／
ハイドロセラ・フロアPU:AB680BR／壁掛ハイバック洗面器:LSA125AN
台付自動水栓:TLE28SS1A／コンパクトオストメイトバック:UAS81LDB1NW
コンパクト・バリアフリートイレバック:UADAK01R1A1AND1WA



南校舎 女子トイレ

高学年用の女子トイレ内には、PTAの発案・支援により、2020(令和2)年から生理用品が用意されている。



南校舎
バリアフリートイレ入口

バリアフリートイレ入口横には、洗濯機や掃除流しを設置したスペースを確保。万が一の粗相にもすぐに対応できるように配慮されている。



南校舎
職員用女性トイレ
洗面コーナー

職員用トイレの洗面コーナーは、幅広いボウル形状で、手を差し入れやすいセルフミミング式洗面器を採用。また、間接照明タイプのLED照明付鏡が設置され、温かくやさしい雰囲気の間所となっている。



南校舎
職員用女性トイレ
大便器コーナー

職員用トイレは、保護者や来客の利用も想定。さらに、女性トイレには児童用トイレと同様に、生理用品が用意されている。



南校舎
バリアフリートイレ



バリアフリートイレには、コンパクトオストメイトバックやベビーシート、ベビーチェアを設置。保護者、来客など学校を訪れるさまざまな利用者が使用できるように配慮している。



増築棟
1Fバリアフリートイレ



2023(令和5)年に竣工した増築棟の出入口横には、だれでも利用ができるバリアフリートイレを設置。清掃性に配慮された壁掛式のコンパクト・バリアフリートイレバックを採用している。